

# 地域の全員が AED を使用できる体制づくりを目指して

(団体名称:御成台三丁目自治会・自主防災会)

## 活動内容

災害時に起こりうるさまざまな事態を想定し、自治会で AED を設置するとともに、防災訓練や講習会を通じて、地域住民が日頃から AED を使用できるよう備えています。

### 【取り組み内容】

消防署と連携した防災訓練の中で、ほぼ毎年 AED の講習を実施し、いざという時に戸惑うことなく使用できるよう、誰もが扱える体制づくりに取り組んでいます。



## ポイント

- 秋の防災訓練時に AED 訓練を行っていることに加え、自治会の防犯パトロールに合わせて、役員と班長が AED の作動確認(故障の有無)を実施しています。  
これにより、地域内で AED の設置場所と使い方が広く共有され、有事の際にも戸惑うことなく使用できる体制づくりが進んでいます。

## その他

緊急連絡先や通院先、服薬状況などを記載できる「わが家の防災・救急メモ」の作成と、家庭内の決まった場所への保管を呼びかけています。容器と記入用紙を全戸に配布し、災害時などに家の中で倒れた場合でも、駆け付けた救急隊が必要な情報を迅速に把握できるよう備えています。

